

JASCT

ニューズレター

第12巻第3号

平成5年(1993年)9月

発行人: 松本清一 印刷所: 絢文社

第13回 日本性科学学会

第13回日本性科学学会を下記のごとく開催しますので、多数ご参加下さいませよう
ご案内申し上げます。一般の参加を歓迎します。

日 時 平成5年9月19日(日曜日) 9時~17時

会 場 神戸市医師会館ホール

プログラム

9:00~ 9:02	開会の辞	第13回日本性科学学会会長	山 崎 高 明
9:02~ 9:15	「世界性科学学会をめぐって」	JASCT会長	松 本 清 一
9:15~11:30	シンポジウム 「学校性教育」		
	1. 「小学校における性教育と心の発達」	神戸市立小部小学校教諭	山 口 隆 幸
	2. 「中学校の性教育の取り組みについて」	神戸市立広陵中学校教諭	坂 本 建 彦
	3. 「学校保健活動をととして思春期の“性”と“生”の支援」	神戸市立赤塚山高等学校教諭	内 藤 美朝子
		福岡県 幾嶋医院院長	幾 嶋 栄三郎
	4. 「学校性教育に対する産婦人科医の関与」	西宮市 山内産婦人科医院院長	山 内 敏 弘
	特別発言: 「学校教育における[性教育と健康教育]の大切さ」	(財)生命科学総合研究所理事長 産業医科大学名誉教授	岡 村 靖
	追加発言: 「小学校における性教育の問題点と課題~養護教諭の立場から~」	大分市立三佐小学校教諭	河 野 真由美
		山崎産科婦人科医院理事長	山 崎 高 明
11:30~12:00	学会長講演 「当院における未完成婚」		
12:00~13:00	休憩・昼食	理事会	
13:00~13:05	兵庫県産科婦人科学会会長 挨拶		
13:05~14:35	一般講演 9題		
14:35~15:05	教育講演Ⅰ 「学校におけるエイズ教育の課題と教育技術」	千葉大学教育学部教授	武 田 敏
15:05~15:15	休 憩		
15:15~15:45	教育講演Ⅱ 「10代妊娠の問題点と対策」	大阪府立母子保健総合医療センター名誉顧問	竹 村 喬
		三聖病院院長	齊 藤 宗 吾
15:45~16:15	教育講演Ⅲ 「新婚インポテンス」		
16:15~16:55	特別講演 「女性の発毛形態と内分泌環境」	滋賀医科大学産科学婦人科学教室助教授	笠 井 寛 司
		第14回日本性科学学会会長 山形大学産婦人科学教室教授	広 井 正 彦
16:55~17:00	閉会の辞		

学会事務局: 〒658 神戸市東灘区住吉東町2-4-38 山崎産科婦人科医院 TEL 078(851)6490

Vol 12

No.
3

JASCT 事務局

〒107 東京都港区南青山1-1-1 新青山ビル西館3F

長谷クリニック内

TEL 03(3475)1780 FAX 03(3475)1789

絵 画 療 法

神 尾 記 念 病 院 堀 一 子
JASCTカウンセリング室

Fさん(33才)は、カウンセリングを求めてきたとき、2ヶ月後に結婚を控えていました。1年前の短い期間の結婚は彼のインポテンスにより壊れていました。

Fさんが結婚に対して持つ不安は、直接的には性的なことですが、その原因は、以下の如くです。Fさんは、自分自身の中身に全く自信がありません。彼は自分の貧弱な内面を知られるのはとても耐えられないので、人との生々しい関わりは避けています。ところが、結婚すると相手との関係は、距離のある関係ではなくなります。性行為は人との最も生々しい交わりで、自分は裸にされてしまい、中身が丸見えになってしまうとFさんは考えています。これは、Fさんにとって一番恐ろしいことなのです。その日が刻々と近づいてきます。Fさんは、何をどうするという方針もなく治療に訪れ、「どうしよう、どうしよう」と言っている間に2ヶ月が過ぎてしまいました。2度目の結婚は、Fさんが全く性関係を持つとうとしなかったもので、1ヶ月もしないうちに終わりました。治療に本腰がはいったのは、ここからでした。

自分に自信がないのは、もうかなり幼い時からだったと彼は振り返ります。Fさんの父親は影の薄い人で、両親の力関係は母親が上でした。しかし、彼の母親は不安感情のとても強い人で、何かにつけ悲観的になり寝込みました。Fさんには、ことある毎に「この子はだめな子」と、自分の不安感情を子供に移し換えていました。Fさんは中学に行く頃には、あらゆることに自信を失い、母親と同じ身体症状を訴えて、学校に行けなくなった時期もありました。将来に対する夢など全くなく、母親に勧められるまま学校や就職を決めてきました。結婚についても同様でした。

職場への適応も良くありません。ちょっとした失敗にも「どうせ僕はだめなのだ」と思ってしまいます。昼休み、同僚はくつろいでいますが、Fさんはそういう時どう振る舞っていいか分かりません。唯一、Fさんには社交ダンスの趣味があります。踊っているといやなことが忘れられます。それに社交ダンスは形がきまっているし、踊っている間相手と話をしなくてもいいのです。

治療の目標は、母親から植えつけられたFさん自身への貧しい評価が、豊かなものになっていくことだと私は考えました。そのためには当面、ひどい中身が周囲の動きにつれて、ずるずる出てくるような事態を招かないことが必要でした。つまり、また人の勧めのままに結婚を繰り返し、一層自分の評価を下げるようなことにならないよう自分を守ることでした。それから、その守られた状況の中で中身を育てていくことだと私は考えました。私は連想の中で、黙って踊り続けるFさんと、治療の中で黙って絵を描くFさんを重ね合わせていました。幸い彼は「絵は嫌いじゃない」と言ってくれました。一枚目の絵は、『風景構成法』でした。これは心理テスト的な要素よりは絵を描くことそのものが、治療的な意味を持つものです。Fさんは彼の田舎を連想させる遠景の風景画を描きました。画用紙に自由に線を描きなぐってもらい、ついでそこに何かが見えたらそれをクレヨンで絵にしてもらおうスクリッブルという絵を描いていただくこともありました。スクリッブルでは『風景構成法』より、その人のより深い無意識のレベルのものが表現されます。

一枚目のスクリッブルでしっかり口をへの字に結んだ人々の顔を描いた頃、Fさんは二枚目の風景画で川にぎっしり護岩石をはりめぐらせ、自分をしっかり守っているようでした。また、一枚目の風景画ではまるで溝のように細かった川が2枚目ではとうとうと流れる大きな川になり内面の深いところでは確かに何かが育っているようでした。そして、絵は近景になりました。現実をしっかりみつめる姿勢もできてきたのでしょう。この頃、Fさんは「相撲とりはケガと仲良くしていかなければいけないんだって」といい、「自分も自分の性格と仲良くしていかななくちゃ」と話しています。

絵を描き始めてから半年ほどした頃、Fさんはスクリッブルで大きな胎児の絵を描きました。周りは温かいオレンジ色で塗られています。胎内なのでしょう。固唾をのんで見つめていた私にFさんは「ここが一番安心できる場所。ここから生まれ直しますね。」と話してくれました。次の回、彼は家の中で母親がコタツにあたっていて自分は仕事に出かける風景画を描きました。母親との決別でしょう。やがて、風景画には若い男女のカップルが描かれるようになりました。そして、回を重ねる毎により近景画になり、全体に活気が感じられるようになりました。

胎児を描いてから半年ほどした頃、Fさんはスクリッブルで「プールで抜かれそうだけど、最後は逃げきった」と言う絵を描きました。描き終えてから、明後日、ダンスの試合に初めて出ることを話してくれました。ところが、その翌日、彼は足の骨を折って1ヶ月間入院という大けがをしてしまいました。こういうハプニングに、治療者は時々出会うものです。治療が急ピッチで進みすぎたとき、患者の意識レベルは先へ進みたいと思っていても、「内面の準備がまだできていない」と無意識レベルが警告を発するのでしょうか。それからFさんは半年ほど来室しませんでした。

半年ぶりで治療室に現れたとき、Fさんは、2ヶ月ほど前からある女性と付き合いはじめたところでした。あんなにも人と話すのが苦手だったFさんですが、初めて彼女に電話をしたとき、気がついたら3時間も話し込んでいたそうです。

「(前2回の結婚で)わざわざきつい性格の人を選んだ理由は、今考えるとそういう人ならマイペースだろうからこちらを見ないと思ったのだろう」とFさんは振り返ります。今彼女は、彼に一生懸命目を向けてくれます。そうされると彼は心が満たされ、彼女に応えようとしています。

最終回、Fさんは「(治療を)あきらめなかったのが良かった」と言って、帰りました。勿論Fさんは、その女性と結婚しました。

薬剤による男性性機能障害

聖マリアンナ医科大学泌尿器科 長 田 尚 夫

最近では種々薬剤の開発によって難治性の病気を治癒させたりコントロールできるようになって、一方では、薬剤による副作用も増加傾向にあるのも事実である。薬剤の副作用として性機能障害を引き起こすことは一部で知られているものの、多くの医療関係者に知られていないのが現状である。欧米では薬剤の使用書に以前より必ずインポテンスに関する注意が記載されているが、わが国ではごく最近まで記載されることが稀であった。性に対する関心が少なかったといえる。現在臨床的に使用されている薬剤のなかにも、勃起障害、射精障害、性欲減退、持続勃起、オルガスム到達遅延、女性化乳房などの症状が報告されているものがある。

私の友人でインポテンス研究会で長い間一緒に活動してきた今川章夫氏は、1990年国内の製薬会社 107 社に対して販売している薬剤のうち、添付文書に副作用としてインポテンスをきたす可能性ありと記載されているか、文献などでインポテンスとしての副作用が報告されている薬剤の調査を依頼した。回答が91社から得られ、経口剤2713品目中93品目(3.4%)、注射剤1106品目中10品目(0.9%)、坐剤96品目中0品目、その他574品目中1品目(0.2%)がインポテンスをきたす可能性のある薬剤として集積された。循環器官用薬、ホルモン剤、中枢神経用薬、末梢神経用薬、消化器官用薬、化学療法剤、抗酒剤と多岐にわたっている。

陰茎勃起は性的刺激が脳より脊髄を経て陰茎の海綿体や血管に分布する神経が働き、陰茎海綿体に大量の血液が流入してプールされた状態である。これらに影響を与える薬剤すべてがインポテンスを起こす可能性がある。すなわち、陰茎海綿体自体に直接作用するもの、陰茎の血流に影響を及ぼすもの、自律神経系に作用するもの、中枢神経系の働きに影響を与えるもの、それに内分泌異常を引き起こすものなどが挙げられる。

紙面の関係上、比較的服用の機会の多い血圧降下剤について述べる。高血圧患者は一般に疾患によるイライラやうつ状態のため健常人に比べインポテンスが多いことが報告されている。高血圧患者群 17.1%に対して対照群 6.9%であるという。そのため血圧降下剤によるインポテンスを正当に評価することは困難を伴う場合が多い。しかし、あるレポートによれば軽度高血圧患者において薬物療法を行なっている患者では、未治療患者に比べインポテンスの発生頻度が3倍高いことが報告されており、血圧降下剤投与により増加することは間違いないと思われる。血圧降下剤のなかでも薬理作用の違いにより、性機能を低下させる作用を有する薬剤と、おそらくそのような作用がない薬剤とがある。メチルドパ、レセルピン、クロニジン、スピロノラクトン、それにβ遮断剤などは性機能障害が多くみられるのに対し、ACE阻害剤やカルシウム拮抗剤では性機能低下の報告はほとんどみられず、性機能への悪影響は否定的に考えられている。

表は Stevenson らによって報告された各種血圧降下剤によって発現する性機能障害を一部手を加えたものである。なかでもインポテンスが最も多い。

降圧剤投与による性機能障害

薬 剤	インポテンス	性欲減退	射精障害	女性化乳房	陰萎滑の不足	持続勃起
チアジド系利尿剤	+	+	-	-	+	-
インダパミド	+	+	-	-	-	-
フロセミド	-	-	-	-	-	-
スピロノラクトン	+	+	-	+	+	-
β遮断剤	+	+	-	-	-	-
メチルドパ	+	+	+	+	-	-
クロニジン	+	+	+	+	-	-
グアナベンズ	+	+	+	+	-	-
レセルピン	+	+	+	-	-	-
ブラゾシン	+	-	-	-	-	+
ヒドララジン	+	-	-	-	-	+
グアナチジン	+	+	+	-	-	-
カプトプリル	-	-	-	-	-	-

— ニュースレターへ投稿して下さい —

ニュースレターは会員皆様のもので。そこで会員の声ともいえるべきスペースを作って、お互いのコミュニケーションを密接にしてゆきたいと考えております。性に関するご意見、日常活動の様子など、情報交換の場になることを期待しております。どんなことでも結構ですから、お気軽にご投稿ください。

また、ニュースレターに関するご意見やご提案がありましたら、遠慮なく編集部までお寄せ下さい。

届 先 JASCT事務局 編集部

〒107 東京都港区南青山1-1-1

新青山ビル西館3F 長谷クリニック内

第12回世界セクソロジー会議について

- 会 期 1995年(平成7年)8月22日(火)～8月26日(土)
- 会 場 横浜市・パシフィコ横浜
- 主 催 第12回世界セクソロジー会議組織委員会
- 共 催 日本セックスカウンセラー・セラピスト協会 日本インポテンス学会
(社)日本家族計画協会 日本思春期学会 (財)日本性教育協会
- 協 賛 世界セクソロジー学会(World Association for Sexology=WAS)
- 備 考 性科学の国際交流の歴史は1974年のフランス・パリの会議に始まり、1992年の現在まで10回を重ね、1995年の第12回大会は初めてわが国で開催されることが決まりました。会長には松本清一JASCT会長が決定しております。わが国におけるセクソロジーの発展に寄与するのみならず、アジア諸国、ひいては世界のセクソロジーの発展に貢献できるものと期待されます。

新入会員

お手数ですが、お手持ちの名簿にご加筆ください。

会員名簿改訂準備中

平成6年度版の会員名簿を作成中です。

現住所、勤務先等に変更がある場合は、至急JASCT事務局に葉書で、ご連絡下さい。

連絡先：JASCT事務局

〒107 東京都港区南青山1-1-1 新青山ビル西館3F

長谷クリニック内

会費納入のお願い

10月より新しい年度(平成5年10月1日～平成6年9月30日)に入りますので、平成6年度会費15,000円の納入を、よろしくお願いいたします。手数料が無料となります、会の郵便振替用紙を同封しますのでご利用下さい。

銀行振込の場合：横浜銀行青山支店 普通預金918-042002 JASCT です。